

## プラスチック削減啓発 イベント参加報告

整理番号:20210801

イベント名	浜松市消費生活展
-------	----------

実施内容	
活動日時	2021年8月1日(日)9:00~15:00
活動場所	浜名湖ガーデンパーク 体験館
活動者名	村河、高根
詳細	私たちの暮らしからプラスチック問題を考える ・浜砂からプラスチックを探す体験 ・プラスチックごみ減らすぬり絵

事業の様子と成果	<p>体験数 24名(大人 14名、子ども 10名)          ・プラスチック探し 大人 5名、子ども 10名          ・プラスチック削減ぬり絵 子ども 2名          配布物 県エコバッグ 8個、ごみ減量ウエットティッシュ 3個          県6R県民運動チラシ 7枚          浜砂 約 8.45kg きれいになった浜砂 約1.35kg          回収物 51個 (白プラスチック 15個、緑プラスチック 13個、発砲スチロール 6個、被覆肥料 3個、青プラスチック 4個)</p> <p>成果          ・海岸清掃では、取り切れない小さくなったプラスチックがあることが理解された。          ・生活の中にあるプラスチックの一部が川や海に流れて海岸に流れついていることを理解された。          ・1回の調査量を計ることや分別や回収袋に入れる一連の流れを体験することで小さなプラスチックの価値を改めて考える時間となった。          ・体験後に昨年度に採取したプラスチックを調査した結果と合わせて説明できた。</p> <p>体験学習          ・1回50~100gの浜砂をふるいにかけてプラスチックを探しました。</p> <p>参加者の声          ・砂浜にたくさんプラスチックがあることが分かった。          ・100g程度の砂中に数個のプラスチックを発見した。一体砂浜には沢山のプラスチックがあるか考えると怖い。          ・夏休みの自由研究になった。          ・きれいにした砂は、サラサラして気持ち良い。          ・海岸清掃は参加した経験があるが、浜砂の中のごみを拾いをしたのは、初めてです。          ・以前、砂浜の砂からごみを取り出そうとしたが、取り出すことができなかった。やり方が分かった。          ・色別に抽出している理由が分かった。          ・砂浜に人工芝の一部がある理由が分からなかったが、説明を聞いて分かった。</p>
----------	---

## 記録添付

